国際トータルファッション専門学校　シラバス

科目名	ファッション史					
担当教員	久島　実里		実務授業の有無	○		
対象学科	ファッションデザイン科、 コスチュームデザイン科 ファッションビジネス科、 ファッションスタイリスト科、 大学併修ファッション科	対象学年	1	開講時期	前期	
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	20時間	
授業形態	対面授業のみ	対面授業と遠隔授業の併用		遠隔授業		
授業概要、目的、授業の進め方	ファッションの流行の変遷だけでなく、社会情勢や習慣の変化、価値観の変化も含めて学ぶ。					
学習目標（到達目標）	ファッションスタイルの歴史を学ぶことで、デザインのルーツや知識を習得する。					
テキスト・教材・参考図書・その他資料	教科書　ストリートスタイル					

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	ファッション史　導入	授業の取り組み方について
2	バロック時代	ドレス、時代について　画像、映画参照
3	ロココ時代①	ドレス、時代について　画像、CM、映画参照
4	ロココ時代②～マリーアントワネットの生き方～	ドキュメンタリー参照
5	新古典主義	ドレス、時代について　画像、映画参照
6	レポートの書き方について～テーマ選び～	課題説名
7	レポート発表	グループ毎にプレゼン
8	1900年代までのドレスまとめ	ドレス、時代についての総まとめ
9	1910年　女姓ファッションと文化	女性ファッションと時代について、価値観の変化　画像、映画参照
10	1920年　女姓ファッションと文化	女性ファッションと時代について、価値観の変化　画像、映画参照
11	１９４０年代のファッションと文化	戦争中のファッションについて
12	１９４０年代のファッションと文化	戦争中のファッションについて
13	１９５０年代のファッションと文化	戦後のファッション
14	１９５０年代のファッションと文化	戦後のファッション
15	まとめ小テスト	小テストにて評価
16	パンクムーブメント	パンクの歴史
17	８０年代ブランドブーム	８０年代のブランドについて
18	９０年代バブルファッションについて	９０年代のバブルファッション
19	デニムの歴史	デニムの歴史について
20	前期試験対策	前期試験範囲の説明・解説

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
課題　レポート10%、試験 90% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	ファッション史を通して、デザインの意味、ルーツ、知識を習得し、デザインする上でのインスパイヤーとなったり、表現の幅を広げるものとする。

実務経験教員の経歴	家政系大学卒業後、アパレル販売職を４年経験後、企画職を３年間経験

科目名	ファッション史				
担当教員	久島　実里		実務授業の有無	○	
対象学科	ファッションデザイン科、 コスチュームデザイン科 ファッションビジネス科、 ファッションスタイリスト科、 大学併修ファッション科	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	20時間
授業形態	対面授業のみ	対面授業と遠隔授業の併用 (circled)		遠隔授業	
授業概要、目的、授業の進め方	ファッションの流行の変遷だけでなく、社会情勢や習慣の変化、価値観の変化も含めて学ぶ。				
学習目標（到達目標）	ファッションスタイルの歴史を学ぶことで、デザインのルーツや知識を習得する。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	教科書　ストリートスタイル				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	1930年～1940年　女姓ファッションと文化	ファッション、文化　画像映画参照
2	1950年　女性ファッションと文化、デザイナーについて	ファッション、文化について　画像、映画参照
3	1960年　ファッションと文化　デザイナーについて	ファッション、文化について　画像、映画参照
4	1970～1980年　ファッションと文化　デザイナーについて	ファッション、文化について　画像、映画参照
5	1990年　ファッションと文化、レポートについて	ファッション、文化について、課題について
6	ジーンズの歴史	ジーンズのルーツ、日本のジーンズとの関わり
7	ヒップホップのファッション歴史について	ファッション、文化について　画像、映画参照
8	モッズファッションの歴史について	ファッション、文化について　画像、映画参照
9	サイケデリックファッションの歴史について	ファッション、文化について　画像、映画参照
10	ギャルファッションについて	ファッション、文化について　画像、映画参照
11	海外ファッションの移り変わりまとめ	ファッション、文化について　画像、映画参照
12	ココシャネル映画　歴史について	ファッション、文化について　画像、映画参照
13	イブサンローラン映画　歴史について	ファッション、文化について　画像、映画参照
14	マリーアントワネット映画　歴史について	ファッション、文化について　画像、映画参照
15	まとめレポート感想	まとめレポート作成
16	グランジファッション	ファッション、文化について　画像、映画参照
17	メイクの歴史	ファッション、文化について　画像、映画参照
18	コレクションの歴史	ファッション、文化について　画像、映画参照
19	コレクションの歴史	ファッション、文化について　画像、映画参照
20	後期試験解説	後期試験範囲の説明・解説

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
課題　レポート10%、試験 90% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	ファッション史を通して、デザインの意味、ルーツ、知識を習得し、デザインする上でのインスパイヤーとなったり、表現の幅を広げるものとする。

実務経験教員の経歴	家政系大学卒業後、アパレル販売職を４年経験後、企画職を３年間経験

科目名	ＶＭＤ Ⅰ				
担当教員	久島　実里		実務授業の有無	○	
対象学科	ファッションビジネス科、 大学併修ファッション科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	3	時間数	60時間
授業形態	対面授業のみ	対面授業と遠隔授業の併用（○印）		遠隔授業	
授業概要、目的、授業の進め方	商品のディスプレイを実際に学び、什器の名称、並べ方や陳列方法を学ぶ商品をより魅力的に見せる見せ方を学んでいく。実際の什器を用いて実習を行いレイアウト、使用方法等を学ぶ。				
学習目標（到達目標）	基本陳列、什器の種類の理解。商品ケア方法の習得。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	よくわかる色とディスプレイ（教材）				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	動機付け、VMDとは？VMDの3要素について。	授業ルール配布、VMDの3要素についてプリント配布、講義。
2	陳列方法講義、実践	陳列のルールプリント配布、講義、実践。 よくわかる色とディスプレイ　（62P～69P）
3	6構成（講義→リサーチ→レポート）、三角構成、VP.PP.IP店舗レポート	６構成についてのワークシート配布。ショップリサーチ実施、レポート作成
4	商品分類について　講義 （グルーピング、ゾーニング、ディスプレイ）	商品分類講義
5	売場環境について（レイアウト、各スペースなど）講義、実践	売場環境についてショップにて講義、実践
6	三角構成［プランニング］	三角構成プランニング用ワークシート配布
7	三角構成　［実制作］	PCを使用して三角構成の制作。
8	三角構成　［撮影］	制作後撮影実施。プレゼン
9	三角構成　［発表、まとめ］	先週作成した作品の発表とまとめプリント配布。
10	Tシャツを使って思わず欲しくなるようなディスプレイ[プランニング、シート作製]１	ディスプレイプランのワークシート配布。
11	Tシャツを使って思わず欲しくなるようなディスプレイ[プランニング、シート作製]２	ディスプレイプランのワークシート配布。シート作成
12	Tシャツディスプレイ[プレゼン]	ディスプレイ企画　プレゼン
13	Tシャツディスプレイ[プレゼン]	ディスプレイ企画　プレゼン
14	Tシャツディスプレイ[実制作、撮影]	ワークシート制作、撮影
15	万代リサーチ	万代リサーチ実施。その後レポート提出。
16	万代リサーチ	万代リサーチ実施。その後レポート提出。
17	店舗運営について講義。FB２から引継ぎ。	店舗運営についての講義。2年生よりSHOP内容引継ぎ。
18	まとめ、季節ごとのVMDイベント	まとめのプリント配布。季節によるVMDイベントの解説
19	まとめ、テスト実施	まとめのプリントからテスト実施。
20	テスト解説	テスト返却と解説。

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
課題提出１００％ 点数基準　課題：授業意欲＝８０：２０ 企画書、ワークシート、プレゼンの内容で点数の増減（±５点）あり 成績評価基準　A(100～80) B(79～70) C(69～60) D(59～0)	A4ファイル、ノート（ルーズリーフでも可）用意。 PCでのワークシート作業があるためDropboxを使用する。

実務経験教員の経歴	家政系大学卒業後、アパレル販売職を４年経験後、企画職を３年間経験

科目名	ＶＭＤ Ｉ				
担当教員	久島　実里		実務授業の有無	○	
対象学科	ファッションビジネス科、大学併修ファッション科	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	3	時間数	60時間
授業形態	対面授業のみ	(対面授業と遠隔授業の併用)		遠隔授業	
授業概要、目的、授業の進め方	「見やすい、選びやすい、買いやすい」売り場の作成を実習で行い学んでいく。 商品自体を魅力的に見せるために商品ケアや着せ付け方を学んで店舗運営につなげていく授業。				
学習目標（到達目標）	基本陳列、什器の種類の理解。商品ケア方法の習得。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	よくわかる色とディスプレイ（教材）				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	ハロウィンディスプレイ[プランニング]	ハロウィンに向けたディスプレイプランをチームで企画しパワーポイントで作成。
2	ハロウィンディスプレイプラン　プレゼン、修正	企画のプレゼンを実施し採用企画を修正。
3	ハロウィンディスプレイプラン　買い出し　実制作	採用企画を買い出し班と準備班に分けて実制作に移る。
4	ディスプレイルームへハロウィンディスプレイ作成。	ディスプレイルームへディスプレイ展示。
5	X'masディスプレイ　プランニング	X'masのディスプレイプランをチームで企画しパワーポイントで作成。
6	X'masディスプレイ　プレゼン、修正	企画のプレゼンを実施し採用企画を決めて修正を実施。
7	X'masディスプレイ　買い出し	買い出し実施。
8	X'masディスプレイ　買い出し、実制作	買い出し班と準備班に分かれて実制作へ移る。
9	ＶＭＤにおける色の重要性とは？　実践	色の重要性についてワークシート作成、撮影。
10	ＶＭＤにおける色の重要性とは？　講義	色の重要性について講義、ワークシート配布
11	リサーチ実践	ショップリサーチを行いトレンド、ポイントの調査
12	アイテムケアについて１	衣類などのケア方法、洗濯について講義。
13	アイテムケアについて２	革物のケアについて講義、実践。
14	ネクタイの結び方　講義、実践	ネクタイの結び方の種類、テクニック講義、実践
15	バイイングに向けた準備、講義。	バイイングについての講義。
16	1年間のまとめ、1年次最終課題制作。	1年間のまとめプリント配布。1年間で学んだことを活かしてテーマを決めて課題制作実施。
17	課題制作（プレゼン実施）	課題制作。プレゼン実施。
18	課題制作（プレゼン実施）	課題制作。プレゼン実施。
19	課題制作　実制作、買い出し	課題制作。買い出し実施、実制作
20	課題制作　撮影、ディスプレイ	課題制作。撮影、ディスプレイ作成。

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
課題提出１００％ 点数基準　課題：授業意欲＝８０：２０ 企画書、ワークシート、プレゼンの内容で点数の増減（±５点）あり 成績評価基準　A(100～80) B(79～70) C(69～60) D(59～0)	A4ファイル、ノート（ルーズリーフでも可）用意。 PCでのワークシート作業があるためDropboxを使用する。

実務経験教員の経歴	家政系大学卒業後、アパレル販売職を４年経験後、企画職を３年間経験